

庁舎屋上から見た 惨状と復興への決意

～ 復興の現場から、未来へ語り継ぐ ～

東日本大震災で津波にのまれた町の防災対策庁舎。
その最前線で何が起き、どのように生き抜き、町の復興を進めたのか。
その経験と教訓を、これからの防災・減災に生かすために、
現在も全国で講演活動を続ける佐藤 仁 氏にご講演いただきます。

講師

佐藤 仁 氏（さとう・じん）

南三陸311メモリアル特別顧問
（元南三陸町長）

1951年生まれ、宮城県志津川町（現・南三陸町）出身。
志津川町議、町長を経て、2005年に歌津町と合併して誕生した南三陸町の初代町長に就任。
2025年９月末まで5期連続で町政を担う。
東日本大震災の当日、職員とともに町防災対策庁舎で津波に巻き込まれたが奇跡的に生還。
「生業の場所は様々あっても、住まいは高台に」を基本に、防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事業などを実施。2023年７月に復興事業を完遂させる。2025年11月の町長退任後は、東日本大震災伝承館「南三陸311メモリアル」の特別顧問に就任。全国の自治体や企業、地域組織の要請を受け、防災・減災の大切さを語り継ぐ講演活動などに取り組んでいる。

日時 令和8年 12月13日（日）
15:00~16:30（14:30開場）

会場 豊橋市公会堂　大ホール
（豊橋市八町通二丁目22番地）

入場無料
事前申込不要
（先着順）



東三河地域防災協議会防災セミナー

主催 東三河地域防災協議会
問合先 豊橋市防災危機管理課 TEL:0532-51-3116 FAX:0532-56-2122

●中止の場合は、豊橋市ホームページ等にてお知らせします。
●お車でお越しの方は、豊橋市役所地下駐車場をご利用ください。
駐車台数に限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

啓発品として
スリムな防災ボトル
お役立ち6点セットを
先着500名様に
配布します！



※画像はイメージです